

各位

横浜市契約事務受任者

質問回答書

契約件名：「東京 2020 オリンピック・パラリンピックにおけるパブリックビューイング等企画運営業務委託」

質問項目	質問内容	回答
業務資料 3 (2)	一体感のある応援スタイルとあるが、一体感を醸成するために来場者へ配布する応援グッズ等の制作を計画する場合、制限・規制はあるか。 例) 音の出る応援グッズは NG、そもそもグッズの制作をしてはいけない、等	グッズ作成は、大会プロパティ（エンブレム・マスコット等）は使用できませんが、新たな生活様式に即した内容で、アンブッシュに配慮してご検討ください。
業務資料 3 (3)	（市内回遊とは）横浜市内全域を対象とする、という理解で良いか。 また、すでに（過去に）協力体制にある企業・店舗情報を提供してもらえるか。	原則、横浜市内全域が対象ですが、臨海部等重点エリアを絞っても構いません。なお、今後は関連局と連携して、協力体制を図る予定です。
業務資料 4 実施期間	パブリックビューイング、隣接イベント共にオリンピックからパラリンピックへの移行期間（8月9日；月・振休～8月23日；月）においては、展示イベント等の継続可能な催事であっても、一度撤去し再設置する理解で良いか。 それとも、隣接イベントで継続可能な展示物等は設置したままでも良いか。	オリンピックからパラリンピックへの移行期間は、別イベントの予定が入っているため、設置物はすべて撤去・保管し、パラリンピック期間前に再設営してください。 大会期間中のイベント開催時間外は、夜間警備を配置すれば、日ごとの撤去は不要です。（機械警備エリアは、機械警備の時間内の夜間警備は不要です） 本回答書の「業務資料 6 (2)ウ」を併せてご確認ください。
	オリンピックとパラリンピックの間の撤収は全撤収になるか。展示や装飾関係は残すことは可能か。また、開催期間中のイベント開催時間外は夜間警備などの配置をすれば日ごとの撤去をする必要がないか。	
業務資料 4 会場	パブリックビューイングの会場は、アトリウム 1 ヶ所でしょうか。会場を 2 ヶ所に分けることは可能でしょうか。	提示した会場の範囲内での組み合わせが可能です。
	アトリウム以外の場所（2F・3F 等）におけるの観覧可否 ※所轄消防署からの事前指導等があるか	隣接イベントから、パブリックビューイングのビジョンの映像が見えないように配慮してください。アトリウム 2F・3F からの観覧を可にする場合は、エスカレーター乗降口付近の滞留防止、2階・3階からの投げ込み防止対策を施す必要があります。
	隣接イベント会場は指定の場所に加え別の場所での展開も可能か。別の場所での展開が市庁舎周辺の隣接会場イベントと紐づいていれば同イベントという認識でよいか。	隣接イベント会場と紐づいていれば、指定外の会場でのイベント開催も可能です。

	パブリックビューイング会場はアトリウムのことを指し、その他の市庁舎内、周辺の会場は隣接イベントとしての使用という認識でよいか。	パブリックビューイングは、アトリウムのビジョンを使用します。アトリウムにおけるパブリックビューイングと隣接イベントのエリアや時間による区分けをご提案いただくことも可能です。
	施設管理規則 等（消防上の建物用途、施設内備品仕様※270 インチビジョン等、使用場所注意事項、不可事項※楽器・飲食等が記載されているもの）の詳細資料を提供していただけるか。 ※270 インチビジョンの仕様について、映像及び音声の入力・出力等の設備図を開示希望 ※ノートパソコンを 270 インチビジョンに接続しパブリックビューイング時の CM カット等に使用したいため、どのように 270 インチビジョンを制御することができるか、どのような映像信号を受信できるのか、会場のどの場所から制御できるのか、等をご教示ください。	禁止・制限行為や注意点等、必要な資料は一部抜粋して提供します（別紙①）。受託者が決定しましたら、改めて利用マニュアル等関係資料一式を提供します。 270 インチビジョンは TV 映像を受信していないため、ノートパソコンからビジョンに TV 映像を映し出すイメージです。会場内ではステージ脇とエスカレーター下に、ビジョンにつなげる接続盤があります。 映像関係備品として、音響調整卓（YAMAHA TF1※別紙①備品リスト参照）をご用意できます。
	指定会場外の通路に設置されているサイネージ（モニター）の使用可否 ※隣接イベントの告知等で使用できるか	アトリウムのイベント用として、3 台のサイネージ（モニター）は使用可能です（別紙①備品リスト参照）。指定会場外のサイネージについては、別途ご相談ください。
業務資料 6（1）	パブリックビューイング会場は、市庁舎アトリウムの常設 LED ビジョンに競技中継を上映するだけで良いのでしょうか。それともアトリウムに観覧エリアを設け、客席を配置し、エリア内やビジョンの映像が外側から見えないように工夫をしなければなりませんか？	パブリックビューイングは、競技中継のみのイベントです。客席は必須ではありませんが、観覧エリアを設け、ソーシャルディスタンスに配慮して提案してください。パブリックビューイング実施中は、隣接イベントと明確に区分する必要があるため、入退場ゲートを設け、隣接イベントからビジョンの映像が見えないように配慮してください。
	※大会関連プロジェクトとして、映像を使ったモニュメントを設置することとありますが、今回の提案では、何か提案が必要でしょうか。 そうでない場合、その詳細内容もしくは想定されている概算金額を教えてください（全体予算の積算が出来ないため）	本件については、プロポーザルでの提案は不要です。制作物の内容は、高さ 2m 程度の立体の造作物で映像モニター 3 台、クロスの塗装、演出用照明を設置予定で、総額で 1,500 万円をお見込みください。
	（大会関連プロジェクトについて）制作費等見込む必要があるでしょうか。見込む場合は、どの程度の制作物か情報いただけますか。	
	「大会関連プロジェクトとしてモニュメントを設置」とあるが、設置に伴う費用（運搬費・設置作業費・撤去作業費）は発生するか。発生する場合どの程度の予算を想定すればよいか。また、設置をする場所はどのエリアか。	
	視点①、②、③のコンテンツ事例は仕様	パブリックビューイングでは、競技

	書上では【隣接イベント】のページだが、オリパラ関連の発信につながるのだと思われます。オリパラに係る発信（ホストタウン紹介など）はパブリックビューイング会場（アトリウム）で実施をするべきか。パブリックビューイング会場は競技中継のみなのか。その他のコンテンツ（横浜情報発信など）は隣接イベントでの実施という認識でよいか。	中継のみ実施し、その他のコンテンツはすべて隣接イベントで実施します。 パブリックビューイングと隣接イベントの区分けは、エリアの区分けに加え、時間の区分けで提案していただくこともできます。
業務資料 6 (1) イ	会場の元図面 (ai データ) をいただくことは可能か。(アトリウム、隣接会場)	ai データはございませんが、PDF データで提供できます (別紙②)。
業務資料 6 (2) イ	都市ボランティアは、隣接イベントにも起用できるのでしょうか。 また、人数はどのくらいでしょうか。 横浜市・都市ボランティアの業務内容、人数、待遇、他各種情報はいつどこから提供されるか。 都市ボランティアの想定人数は何人か。	都市ボランティアの業務内容は、基本的にはパブリックビューイングの案内・誘導で、市庁舎敷地内に 4 ポスト (ほかにリーダー 1 ポスト) 計 10 名の配置を想定しています。
業務資料 6 (2) ウ	①定員管理、②会場範囲の明確化について、制服警備に限定か	制服警備に限らず、運営スタッフを含めて、役割分担を明確に示してください。
	③来場者の誘導とは、施設内のみか。最寄り駅からの会場への導線などへも含まれるか	施設内の誘導でご検討ください。
	期間中の夜間警備について指定の時間はあるか。市庁舎閉館時間以降の配置。	アトリウム閉館中 (みなとみらい線馬車道駅の終電時間から始発時間まで) 以外は警備が必要です。ただし、屋外に設置したままにする場合は、閉館中でも警備が必要です。
	「期間中の夜間警備」とは、アトリウムが閉館中アトリウム内は不要でしょうか。	
業務資料 6 (2) エ	横浜市庁舎の消防申請関係資料は提供を受けることが出来るか。避難シミュレーション等	会場内の消火栓や消火器、誘導灯等が記載されたアトリウム等利用マニュアルの一部は提供できます (別紙③)。受託者が決定しましたら、改めて資料一式を提供します。避難シミュレーション等はイベント内容により異なりますので、ベースとなるものはございません。今後、施設担当及び消防署と協議のうえ、作成することになります。
業務資料 6 (2) カ	組織委員会のエンブレムやロゴマークは、隣接イベントの装飾にも起用できるという理解でよろしいでしょうか。	市主催イベントのため、内容によっては、エンブレムやロゴマークが使用できる可能性があります。今回は使用しない方向でご検討ください。
	隣接イベントでコアグラフィックスを使用することは可能か?	コアグラフィックスは使用できません。
業務資料 6 (2) コ	マスクINGは競技中継する「アトリウム」制限エリアのみ対応でよいでしょうか。	そのとおりです。
業務資料 6 (3)	放送局の指定、競技選定時の条件等はあるか。	放送局の指定はありません。横浜開催競技を中心に幅広く、委託者と協議のうえ選定してください。
業務資料 6 (5)	「東京 2020 横浜市ウェブサイト」や「ライブサイト等特設ウェブサイト」内	図で示したとおり、隣接イベントウェブサイトはライブサイト等ウェブ

	に、別イベントである「隣接イベントウェブサイト」のバナーなどを配置して良いのでしょうか。	サイトと切り離して、東京 2020 横浜市ウェブサイト内にバナーを配置します。
	ライブサイト及び公式 SNS で扱う緊急情報の内容、情報発信のタイミングは、その必要が生じた際に都度ご指示いただけますでしょうか。	受託者が運営するパブリックビューイング及び隣接イベントの情報（毎日の放送スケジュールやイベント内容、混雑状況等）については、発信の内容や方法について、委託者と協議したうえで、運用上のルールを作成し、受託者から発信してください。
	ライブサイトの情報更新も随時対応でしょうか。	SNS で発信するライブサイトの情報については、ライブサイトの運営委託事業者が発信します。
	各情報発信はスケジュールに沿った案内や報告の他に、受託者側で適時原稿を考え投稿することも必要でしょうか。	委託者が発信を必要とする緊急情報等は、委託者がその都度指示します。
	市内開催のライブサイト、コミュニティサイト、パブリックビューイング等の情報は、いつ、どのように提供されるか。	ウェブサイトの作成にかかり、必要な各基本情報は4月に提供する予定です。
	特設ウェブサイトはアトリウムで行うパブリックビューイングの情報発信のみでなく、すべてのライブサイトを本委託内で集約・発信するという認識でよいか。その場合、ライブサイト、コミュニティライブサイトの更新に伴う情報は委託者から提供されるという認識でよいか。それとも、それぞれのサイトは独立したものがあ、リンクバナー等で連結し、それぞれの更新情報が委託者から提供されパブリックビューイングサイトでも簡易でまとめて情報発信するという認識か。	図で示したとおり、本委託にはライブサイト、コミュニティライブサイト、パブリックビューイング、隣接イベントのウェブサイトを作成し、集約・発信してください。それらをリンクバナー等で連結するイメージです。併せて SNS でデイリープログラムや緊急情報等を発信しますが、ライブサイトの SNS のみ、ライブサイト運営委託事業者が発信します。
	特設ウェブサイトと隣接イベントの両方それぞれ別で必要か。	特設ウェブサイトと隣接イベントは、切り離して作成してください。
	ウェブサイト内で扱う画像（実際の催しの様子写真等）や映像コンテンツの一部は支給いただけるのでしょうか。もしくは受託者側で撮影、用意する必要があるのでしょうか。	施設等の写真や映像（横浜市 PR 映像等）は提供しますが、ウェブデザイン上で必要な画像は受託者でご用意ください。
	各ウェブサイトからオリンピック・パラリンピック横浜ウェブサイトへのリンクは必要でしょうか。	リンクを貼ってください。
	ウェブサイト開設に伴うサーバは受託者側で用意するのでしょうか。また、各ウェブサイトのドメインは受託者側で取得し、サーバへの反映を行うのでしょうか。	サーバは受託者でご用意ください。ドメインの取得については、所管課と確認中です。
	新たに SNS アカウントを作成する必要があるでしょうか。	当課で保有するアカウントを共用しますので、ID 及びパスワードを受託者に提供します。
	SNS のアカウントは、本案件で取得し運用する想定か。	
	レスポンス対応は必要でしょうか。	パソコンやスマホ、タブレットからアクセスしても、問題なく閲覧できるのであれば、必須ではありません。

		ん。
業務資料 6 (6)	都市ボランティアにおいては、すでに指定ユニフォームがあるが、同様の物を使用したほうが良いか。 また、パブリックビューイングと隣接イベントでは違うデザインを作成する認識で良いか。	都市ボランティアは指定ユニフォームを着用して活動します。運営スタッフは、パブリックビューイングと隣接イベント共通のスタッフウェアを作成してください。なお、大会エンブレム等は使用できません。
業務資料 6 (7)	保険金額（支払限度額）についての指定はあるか。	指定はありません。
業務資料 6 (8)	運営本部やボランティア控室、出演者控室などは庁舎内の会議室を借用できるか。	庁舎内の会議室を控室にすることはできません。予定エリア内で控室を設置してください。
業務資料 8	パラリンピック期間前の設営日は、プラス 1 日は可能か？	8/22 は別イベント開催のため、8/23 の 1 日で再設営してください。パラリンピック初日は、開会式のみで開催のため、初日の開催時間を遅らせるなど、状況に応じて調整可能です。

※別紙①、②、③は提案有資格業者に通知します。

以上